

下野コミュニティエフエム第25回放送番組審議会議事録

開催日時：2024年10月10日10時00分より	開催場所：下野市役所第301会議室
出席委員：猪瀬・川俣・鈴木・松本・本橋	：5名

※発言については趣旨を変えない範囲で一部を省略・要約し、順不同で記載しています。

委員全5名のうち4名の出席をもって会の成立とし、10時00分に開会した。

1. 報告事項

事業者より前回審議会以降の運営報告があった。

- ・7月1日にマガジン19号を発刊した。
- ・7月20日に「かんぴょうまつり」で特別出張放送を行った。
- ・8月25日に開催された「下野市総合防災訓練」に参加、会場に臨時スタジオを設置して当社としても職員・スタッフの訓練を兼ねて3時間にわたって生放送を実施した。
- ・8・9月も市内で開催のイベントを取材または生中継した。
- ・10月1日に番組編成を改訂したが、一部パーソナリティの入れ替えに留まっている。
- ・同じく10月1日にマガジンVol. 20を発刊した。開局5周年を記念した記事の特集を組み、市長にもコメントをいただいた。
- ・中学校の職場体験を6月に1校受け入れた。この後も来月1校受け入れる。
- ・今日(10月10日)は祇園小学校の社会科見学があり、生徒がこの時間にスタジオを訪れ、パーソナリティが案内をしている。
- ・10月27日に開催の「下野市産業祭」に参加、大松山運動公園にて特別出張放送の予定。(ケーブルビジョン株式会社ラジオ事業部放送局長)

2. 審議事項

■議題①…番組内容について

事前に送付した資料(記録物)を各委員が聴取し、それに対して各委員が意見を述べた。
※2024年7月20日放送「サウンドクルージング」

事業者：
(番組の説明)

本橋委員：

・メッセージをくれたリスナーの名を最後に一人ずつ紹介していたが、リスナーを大切にしている素晴らしい。また、愛知で聴いている人もいるようで感心した。

鈴木委員：

・声や話し方、トークのテンポが明るく若々しい。女性のパーソナリティとはまた違ったソフトさがあり気楽に聴ける雰囲気醸し出して、パーソナリティとして資質が高い。
・お子さんの話題がタイムリーでお子さんを持つリスナーが共感でき親近感が湧くのでは。
・最後に名を紹介するなどしてメッセージを丁寧に扱っていて、フレンドリーで良い。

猪瀬委員：

・メッセージ投稿者を最後に紹介するのは楽屋でのやり取りといった印象。
・話題からすると対象となるリスナーは限定されるのではないか。

川俣委員：

・全体を通して安定感がある。
・メッセージ投稿者の名を読み上げるのは、最後まで聴いてもらう工夫で良い。

松本委員長：

・内容は問題なく、イベント会場からの中継もありコミュニティ放送の強みが出ていた。

事業者：

・メッセージ投稿者の名前を紹介するのは一長一短あり、他の番組で同様の例はないが、メッセージの扱いに関しては各パーソナリティに任せている。ただし、あまり一部だけを優先したり内輪ウケにならないように指導はしている。

■議題②…その他の事項について

・市民への周知と聴取率の調査について委員より意見があった。
・防災体制について委員より意見と質問があり事業者が回答した。
・パーソナリティの人材の確保について質問があり事業者が回答した。

3. その他

・次回の開催日時を事務局より提示した。

以上、11時00分に閉会した。